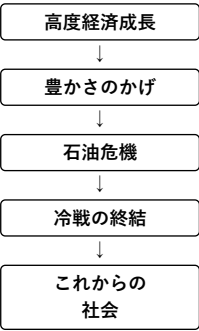


1 全体像	2～4 経済成長	5・6 暮らしと文化	7・8 冷戦の終結	9・10 冷戦後の日本	11 これから	12 まとめ
-------	----------	------------	-----------	-------------	---------	--------

1 この単元の全体像 ― 戦後の日本は、どのように豊かになり、冷戦後の世界をどう歩んできた？

このページのゴール 高度経済成長から今までの流れと、この単元で学ぶ5つのことを、ざっと言える

③前半では、日本が占領と改革をへて独立を回復し、国際連合に加盟したことを学びました。そのあと日本は経済が急に成長し、人々の暮らしが大きく変わります。Rさんの祖父母は、その変わり目の1960年代に子どもでした（架空の話です）。1989年に冷戦が終わると、世界も日本も、新しい課題に向き合うようになりました。



- ① 高度経済成長
 ぐわしくは2ページ
 日本
 の経済が急に大きくなった時代を学びます。
- ② 公害と石油危機
 ぐわしくは3・4ページ
 成長
 のかげでおこった問題と、成長が終わったわけを学びます。
- ③ 暮らしと文化
 ぐわしくは5・6ページ
 家庭
 に広まった物と、テレビなどの動きを学びます。
- ④ 冷戦の終結と冷戦後の世界
 ぐわしくは7・8ページ
 冷戦
 の終わり方と、そのあとの世界の動きを学びます。
- ⑤ 冷戦後の日本とこれからの社会
 ぐわしくは9～11ページ
 冷戦
 後の日本の課題と、めざす社会を学びます。

1950年代後半～1973年ごろ	1973年～1980年代	1989年～
高度経済成長 (2～6ページ)	石油危機と、そのあとの日本 (4ページ)	冷戦の終結と、冷戦後の世界・日本 (7～11ページ)

この単元の読み方

- 年と順を確かめる（何年のできごとか、前か後か）
- 原因と結果をつなぐ（なぜおこり、何が変わったか）
- 世界の動きと日本をむすぶ（世界のできごとが、日本にどう関わったか）

この単元の問い 戦後の日本は、どのように豊かになり、冷戦後の世界をどう歩んできた？（答えは12ページ）

この単元の解説記事（図と例題つき）：[かてきょノート \(katekyo-note.com\)](https://katekyo-note.com/%e3%80%90%e4%b8%ad3%e7%a4%be%e4%bc%9a%e3%83%bb%e6%ad%b4%e5%8f%b2%e3%80%91%e6%88%a6%e5%be%8c%e6%97%a5%e6%9c%ac%e3%81%ae%e6%b0%91%e)
<https://katekyo-note.com/%e3%80%90%e4%b8%ad3%e7%a4%be%e4%bc%9a%e3%83%bb%e6%ad%b4%e5%8f%b2%e3%80%91%e6%88%a6%e5%be%8c%e6%97%a5%e6%9c%ac%e3%81%ae%e6%b0%91%e>

2 日本の経済は、なぜ、どのように急に大きくなった？

このページのゴール 高度経済成長の期間と、所得倍増・東京オリンピック・パラリンピック・GNP 第2位を、年とともに言える

① 高度経済成長は、いつ、どのように始まった？

③前半で学んだ特需景気（朝鮮戦争のとき、アメリカ軍が日本で軍需物資を注文して好景気になったこと）で、日本の産業は立ち直りました。

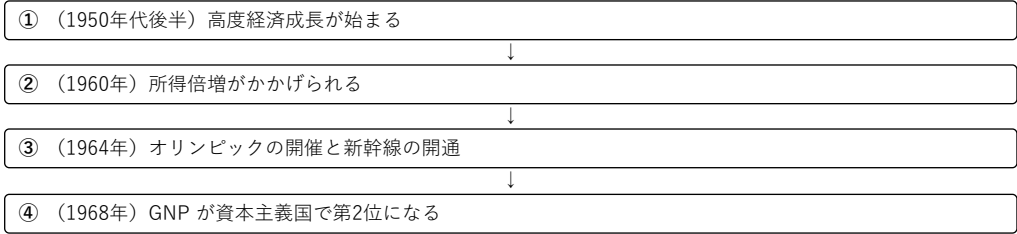
高度経済成長＝1950年代後半から1973年ごろまで、日本の経済が年平均でおよそ10%の速さで成長し続けたこと

② 経済は、何に支えられて成長した？

- 新しい技術を取り入れ、重化学工業（鉄鋼・造船・石油化学など）が発展した
- エネルギーの中心が、石炭から石油に変わった（エネルギー革命）。中東などから、安い石油を大量に買えるようになった
- 太平洋側の海ぞいに、石油化学コンビナート（石油を原料にする工場の集まり）ができた
- 1960年、池田勇人（いけだはやと）内閣が所得倍増（国民の所得を大きく増やすという目標）をかけた

③ 1960年代、日本はどのように変わった？

1964年、アジアで初めての東京オリンピック・パラリンピックが開かれました。これに合わせて、東京と新大阪を結ぶ東海道新幹線が開通しました。1968年には、国民総生産（GNP）（国民が1年間に生み出した物やサービスの価値の合計）が、資本主義国の中でアメリカに次ぐ第2位になりました。



東海道新幹線の0系の車両
（京都鉄道博物館に保存されている物）
写真：Cheng-en Cheng from Taipei City, Taiwan（CC BY-SA 2.0）。Wikimedia Commons より、
白黒にして切り取った

注意 ×オリンピックで高度経済成長が始まった → ○ 始まりは1950年代後半（オリンピックは途中）

合言葉 「60 倍増、64 オリンピックと新幹線、68 GNP 2位」

→ まとめ：日本は1950年代後半から経済が急に成長し、世界で第2位の経済の国になった

1 全体像	2~4 経済成長	5・6 暮らしと文化	7・8 冷戦の終結	9・10 冷戦後の日本	11 これから	12 まとめ
-------	----------	------------	-----------	-------------	---------	--------

3 急な経済成長のおかげで、何がおこった？

このページのゴール 過密と過疎、四大公害病の場所と原因、国の対策を言える

① 都市と農村では、何がおこった？

工場が多い都市では働き手が必要になり、農村から都市へ若い人が移りました。

	都市	農村
人の動き	若い人が移ってきて、人がふえる	若い人が出ていき、人がへる
よび名と困ったこと	<u>過密</u> （かみつ）＝人が集まりすぎて、住宅が足りなくなったり、道路が渋滞（じゅうたい）したりする	<u>過疎</u> （かそ）＝人が減って、学校・病院・バスなどを保つのが難しくなる

② 公害は、どこで、なぜおこった？

経済の成長を優先したため、工場の廃水（はいすい）やけむりへの対策がおくれ、各地で公害（人々の健康や暮らしがそこなわれること）がおこりました。その中の4つを四大公害病といいます。

病名	場所	原因
<u>水俣病</u> （みなまたびょう）	熊本県・鹿児島県の八代海（やつしろかい）沿岸	<u>有機水銀</u> （ゆうきすいぎん）
<u>新潟水俣病</u>	新潟県の阿賀野川（あがのがわ）流域	有機水銀
<u>イタイイタイ病</u>	富山県の神通川（じんづうがわ）流域	<u>カドミウム</u>
<u>四日市ぜんそく</u> （よっかいち）	三重県四日市市	石油化学コンビナートの工場のけむりによる大気汚染

住民たちは、企業などを相手に裁判（訴訟〈そしょう〉）を起こし、4つとも患者側が勝ちました。



地図：Natural Earth

③ 国は、公害にどう対策した？

- ①（1967年）公害対策基本法＝公害を防ぐための、基本となる法律をつくった
- ↓
- ②（1971年）環境庁＝公害の対策や自然を守る仕事をまとめて行う国の役所ができた（今の環境省）

注意 ×イタイイタイ病の原因は、有機水銀 → ○カドミウム（有機水銀は、水俣病と新潟水俣病の原因）

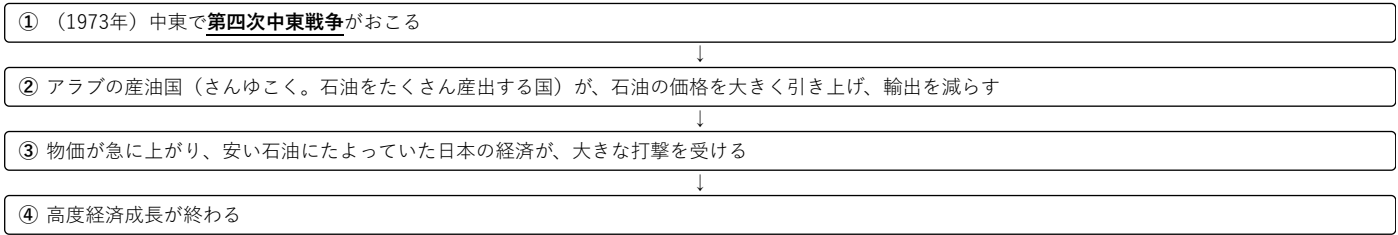
→ まとめ：経済成長のおかげで、過密・過疎と公害がおこり、国が対策を進めた

4 高度経済成長は、なぜ終わった？ そのあと日本はどうした？

このページのゴール 石油危機のきっかけと、そのあとの省エネルギー・輸出・貿易摩擦を言える

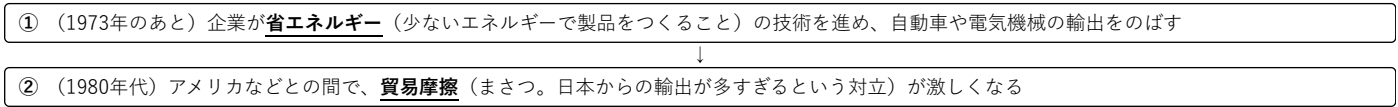
① 1973年、何がおこった？

高度経済成長の間、日本は中東などから安い石油を大量に買い、工場の燃料などに使ってきました。その石油の価格が、1973年に大きく変わりました。



石油危機 (オイル・ショック) = 1973年、石油の価格が大きく上がり、日本の経済が大きな打撃を受けたできごと

② そのあと、日本はどうした？



③ 2本の線があるグラフは、どう読む？

経済のグラフには、左と右に目もりがあり、2本の線がかかれた物があります。たとえば、ある店の「1日に来た客の数」と「1日の売り上げ」を、1本ずつの線でかいたとします (架空の例です)。客の数の線が下がった日に、売り上げの線が上がることもあります (1人が多く買った日など)。2本の線は別の物を表すので、片方の動きから、もう片方の動きを決めつけられません。

- ① 凡例 (はんれい) で、線ごとの記号 (●や○など) を確かめる
- ② その線の目もりが、左と右のどちらかを確かめる
- ③ 線を1本ずつ、上がり下がりを読む (もう1本の動きと混ぜない)

注意 ×石油危機は、日本の石油が出なくなったからおこった → ○中東での戦争をきっかけに、産油国が石油の価格を引き上げた

→ まとめ：石油危機で高度経済成長が終わり、日本の企業は省エネルギーと輸出に力を入れた

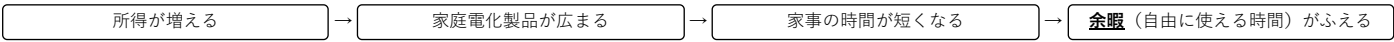
5 高度経済成長で、家庭のくらしはどう変わった？

このページのゴール 三種の神器と3C、テレビの広まりでくらしがどう変わったかを言える

① 家の中に、どんな物が広まった？

所得が増えると、人々は家庭電化製品（電気で動く、家庭用の機械）を買い始めるようになりました。

	三種の神器（さんしゅのじんぎ）	3C（スリーシー）
いつごろ	1950年代後半から	1960年代後半から
何が	白黒テレビ・電気洗濯機・電気冷蔵庫	カラーテレビ・クーラー・自動車（カー）。それぞれの英語の頭文字が C



電気洗濯機や電気冷蔵庫で家事が楽になり、余暇がふえて、人々は文化や楽しみに時間を使えるようになりました。

たとえば Rさんの祖母は、「電気洗濯機が家に来てから、夕方に本を読む時間ができた」と話します（架空の話です）。これは、電気洗濯機が広まって洗濯の時間が短くなり、余暇がふえたことの例です。

② 家にテレビが来て、何が変わった？

テレビの放送は1953年に始まり、高度経済成長の間に家庭へ広まりました。右の写真は、1950年代後半～1960年代前半ごろ（昭和30年代）の部屋を再現した物で、白黒テレビが置かれています。

	テレビが広まる前	広まったあと
情報	新聞やラジオで、文字や音として受け取る	全国の人々が、同じ番組やニュースを同じ時に見る
話題・流行	今ほど全国で同じではなかった	全国で同じになっていく



昭和30年代の部屋（再現）
（日本の展示）
写真：Satoru Fujiwara（CC BY 2.0）。
Wikimedia Commons より、白黒にした

注意 × 三種の神器に、カラーテレビが入る → ○ 三種の神器のテレビは白黒テレビ（カラーテレビは3C）

合言葉 「神器は白黒・洗濯・冷蔵庫、3C はカラー・クーラー・カー」

→ まとめ：所得が増えて家庭電化製品が広まり、家事が楽になって余暇がふえた

6 テレビなどのマスメディアは、文化と人々の考え方をどう変えた？

このページのゴール マスメディアの働きと、現代の文化、メディアリテラシーを言える

① マスメディアとは、どんなもの？

マスメディア＝テレビ・新聞・ラジオ・雑誌のように、多くの人に同じ情報を一度に伝えるもの

種類	伝え方	よい点
テレビ	音と映像	同じ時に、全国の人々へ、すぐ伝わる
新聞	文字と写真	くわしく書け、あとから読み返せる
ラジオ	音声	聞きながら、ほかのことができる
雑誌	文字と写真	テーマをしぼって、くわしく伝えられる

マスメディアは、人々のくらしや考え方に大きな影響をあたえるようになりました。

② 現代の文化は、どう広がった？

- ・ 手塚治虫（てづかおさむ）のマンガとテレビアニメ（『鉄腕アトム』）が広まった
- ・ 1968年、川端康成（かわばたやすなり）が、日本人で初めてノーベル文学賞を受けた

5ページで学んだように、生活にゆとりができたことで、文化を楽しむ人が広がりました。

③ 情報を、どのように確かめる？

メディアリテラシー＝情報をそのままのみにせず、だれが・いつ・何のために出したかや、ほかの情報とくらべて確かめ、正しく読み取る力

- ① だれが出した情報かを確かめる（出した人の考えや目的で、伝え方がちがうことがあるから）
- ② いつの情報かを確かめる（古い情報は、今は正しくないことがあるから）
- ③ ほかの情報とくらべる（1つの情報だけでは、かたよりに気づきにくいから）
- ④ 自分で考えて、信じてよいかを決める

たとえば 「この飲み物を飲めば、一日で元気になる」という広告を見たとき、出したのは飲み物を売る会社です。いつの広告かや、ほかの人の意見ともくらべて、自分で考えます。インターネットの情報にも当てはまります（公民でくわしく学びます）。

注意 × テレビや新聞が伝えることは、いつでもそのまま信じてよい → ○ 出どころを確かめ、ほかの情報ともくらべる

→ まとめ：マスメディアの広まりで、全国で同じ情報や文化を楽しめるようになり、情報を確かめる力も大切になった

7 冷戦は、どのように終わった？

このページのゴール 1989～1991年のできごとを、順に言える

① 冷戦が終わる前、世界はどうなっていた？

③前半で学んだように、冷戦は、アメリカ中心の西側（資本主義）と、ソ連中心の東側（共産主義）の対立でした。1980年代、ソ連と東ヨーロッパの国々は、経済が行きづまっていた。

② 1989年から1991年に、何がおこった？

- ①（1989年）東ヨーロッパの国々で共産党の政治がたおれ、民主化が進む
- ↓
- ②（1989年）東西のベルリンを分けていたベルリンの壁がこわされる
- ↓
- ③（1989年）アメリカとソ連の首脳が、地中海のマルタ島で会談し、冷戦の終結を宣言する（マルタ会談）
- ↓
- ④（1990年）西ドイツと東ドイツが統一し、1つの国になる
- ↓
- ⑤（1991年）ソ連の解体＝ソ連が、ロシアなど多くの国に分かれる



今も残るベルリンの壁
（ベルリンのベルナウアー通り）
写真：Ansgar Koreng（CC BY 3.0 de）。Wikimedia Commons より、白黒にして切り取った

ベルリンの壁は、1989年にこわされました。
写真は、今も一部が残っている壁です。

西ドイツと東ドイツは、1949年に分かれた国でした（③前半）。民主化とは、国民が政治に参加できるしくみに変わっていくことです。

	冷戦の間	冷戦の終結のあと
ドイツ	西ドイツと東ドイツに分かれていた	1990年に1つの国になった
ソ連	東側の中心だった	1991年に多くの国に分かれた

注意 ×ソ連が解体したあとに、ベルリンの壁がこわされた → ○壁（1989年）→ ドイツの統一（1990年）→ ソ連の解体（1991年）の順

合言葉 「89 壁がこわれ会談で終わり、90 ドイツが1つ、91 ソ連が分かれる」

→ まとめ：1989～1991年に冷戦が終わり、世界の東西の対立がなくなった

8 冷戦が終わって、世界はどう変わった？

このページのゴール 地域の統合（EU）、地域紛争やテロ、グローバル化を言える

① 冷戦後の世界には、どんな動きがあった？

冷戦が終わると、国々の関係が変わり、世界には3つの大きな動きが出てきました。

動き	どんなこと？	年
地域の統合（とうごう）	ヨーロッパの国々が、経済や政治で1つのまとまりになった。 <u>EU（ヨーロッパ連合）</u> が発足した	1993年
新しい争い	民族や宗教のちがいなどから、 <u>地域紛争</u> （ふんそう。限られた地域でおこる争い）が各地でおこり、故郷をはなれる <u>難民</u> （なんみん）が生まれた	冷戦後
	イラクがクウェートに <u>侵攻</u> （しんこう。他の国に軍が攻めこむこと）→ アメリカなどの <u>多国籍軍</u> （たこくせきぐん。多くの国の軍でつくる部隊）がイラクと戦った＝ <u>湾岸戦争</u>	侵攻は1990年 戦争は1991年
	アメリカのニューヨークなどで、乗っ取られた旅客機が高層ビルなどに突入した＝ <u>同時多発テロ</u>	2001年9月
グローバル化	人・物・お金・情報が国境をこえて行き来し、世界の結びつきが強まること	冷戦後に進む

② なぜ、冷戦後に争いがふえたの？

冷戦の間：東西の大きな対立の中で、民族や宗教のちがいによる争いの多くはおさえられていた	→	冷戦のあと：おさえられていた争いが、各地の地域紛争としておこった
---	---	----------------------------------

③ グローバル化で、何が必要になった？

グローバル化が進むと、世界のどこかでおこったことが、すぐ他の国にも伝わります。環境・テロ・感染症のように、1つの国だけでは解決できない問題がふえ、国々の協力が必要になりました。

④ 冷戦後の世界のできごとを、年の順にならべよう

1990年	1991年	1993年	2001年
イラクがクウェートに侵攻	湾岸戦争 ソ連の解体（7ページ）	EU が発足	同時多発テロ

注意 × 冷戦が終わって、世界の争いはなくなった → ○ 地域紛争やテロがおこるようになった

→ まとめ：冷戦後は、地域の統合が進む一方で、地域紛争やテロがおこり、国々の協力が必要になった

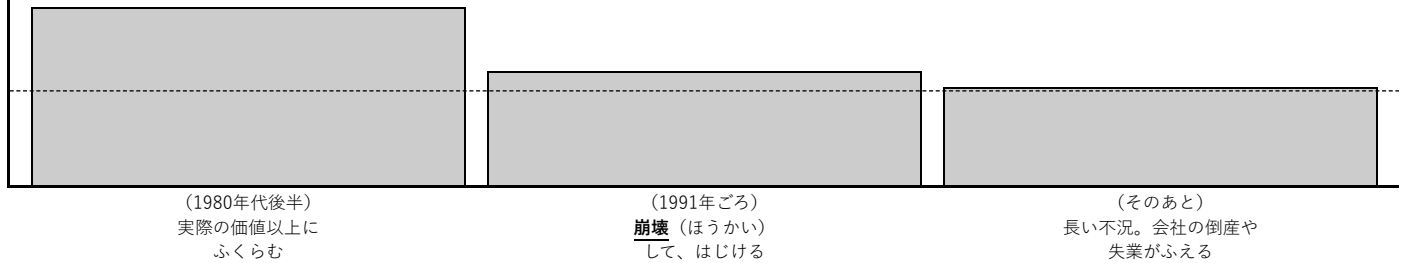
9 冷戦が終わったころ、日本の政治と経済はどう変わった？

このページのゴール バブル経済とその崩壊、55年体制の終わりを言える

① バブル経済とは、どんな好景気だった？

バブル経済 = 1980年代後半、株式や土地の値段が、実際の価値以上に上がったこと〈泡〈バブル〉のようにふくらんだ好景気〉

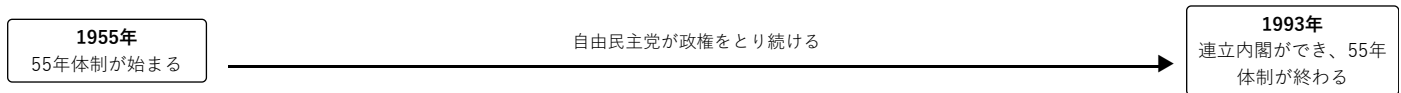
株式や土地の値段（点線は、実際の価値）



バブル経済が崩壊すると、好景気のあとに長い不況が続きました。

② 55年体制は、どのように終わった？

③前半で学んだ55年体制は、自由民主党が政権をとり続け、社会党が野党第一党となる政治の形でした。



連立内閣（れんりつないかく）＝いくつかの政党が協力してつくる内閣

1993年、自由民主党以外の政党が連立内閣（**細川護熙**〈ほそかわもりひろ〉内閣）をつくり、1955年から続いた55年体制が終わりました。

注意 × 55年体制は、1955年に終わった → ○ 1955年に始まり、1993年に終わった

合言葉 「91ごろバブルがはじけ、93 55年体制が終わる」

→ まとめ：バブル経済が崩壊して長い不況に入り、政治では55年体制が終わった

10 冷戦後の日本は、世界やまわりの国々どう関わってきた？

このページのゴール PKO協力法と自衛隊の派遣、近隣の国々との課題を言える

① 日本は、国際貢献をどう考えた？

① (1991年) 湾岸戦争 (8ページ) で、日本はお金を出したが人を送らず、国際貢献 (国際社会のために役立つこと) のあり方が議論になる

↓

② (1992年) PKO協力法 = 国連の活動に、日本が協力できるようにした法律

↓

③ (1992年) 自衛隊が初めて PKO (国連平和維持活動) に参加し、カンボジアへ派遣される

自衛隊は、③前半で学んだ警察予備隊 (1950年) が保安隊をへて、1954年に発足した組織です。

PKO (国連平和維持活動) = 国際連合が、争いの終わった地域で、停戦を見守ったり、復興を助けたりする活動

② 近隣の国々とは、どんな課題がある？

近隣の国々との間には、今も解決していない課題があります。

課題	どんな問題か	今
<u>拉致問題</u> (らちもんだい)	北朝鮮が、日本人を連れ去った。2002年、北朝鮮が拉致を認め、一部の人が帰国した	まだ解決していない
北方領土	北海道の東の4島。③前半の2ページの地図で確かめる。ロシアが不法に占拠している	日本は返還を求めている
竹島	韓国が不法に占拠している	日本の領土であり、日本政府は解決を求めている
尖閣諸島 (せんかくしょとう)	日本が有効に支配している	解決しなければならない領有権の問題は存在しない

領土の3つの行は、日本政府の立場です。領土をめぐる問題は、公民でくわしく学びます。

注意 × PKO は、日本がつくった活動 → ○ 国際連合の活動 (日本は、PKO協力法で参加できるようになった)

→ まとめ: 冷戦後の日本は、PKOで国際貢献を始めたが、近隣の国々との課題が今も続いている

11 これからの日本は、どんな課題に向き合い、どんな社会をめざす？

このページのゴール 2つの大震災、日本の課題、持続可能な社会とSDGsを言える

① 大きな災害から、何を学んだ？

- 1995年1月、**阪神・淡路大震災**＝兵庫県南部を中心におこった。多くの人がボランティアとして活動した
 - 2011年3月、**東日本大震災**＝大きな津波（つなみ）がおこった。福島第一原子力発電所の事故もおきた
- 自然災害伝承碑**（でんしょうひ）＝昔の災害のようすや教えを、後の人に伝える石碑。津波の来た高さなどが刻まれている。昔の人の教えを、今の防災に生かします。



昔の津波の教えを刻んだ石碑
（岩手県宮古市 姉吉）
写真：T.KISHIMOTO（CC BY-SA 4.0）。Wikimedia Commons より、白黒にした

② 日本は、どんな課題に向き合っている？

課題	内容
少子高齢化	子どもの数が減り、高齢者の割合が高くなること（公民でくわしく学ぶ）
エネルギー	原子力発電の安全と、太陽光や風力などの 再生可能エネルギー をどう使うか
地球の環境	公害から、地球規模の問題まで。下の年表のように、法律や取り決めが広がった

1967年 公害対策基本法（3ページ）

→

1993年 **環境基本法**＝公害だけでなく、地球の環境の問題まで対策を広げた法律

→

2015年 **パリ協定**＝地球温暖化を防ぐための国際的な取り決め。どの国も、温室効果ガス（二酸化炭素など、地球をあたためる気体）を減らす目標を自分で決める

③ 持続可能な社会とは？

持続可能な社会＝将来の世代も豊かにくらせるよう、**環境・経済・社会の課題をあわせて解決していく社会**

2015年、国際連合は**SDGs（持続可能な開発目標）**を採択しました。2030年までに達成をめざす17の目標です。

注意 × 持続可能な社会は、環境だけを守る社会 → ○ 環境・経済・社会の課題をあわせて解決する

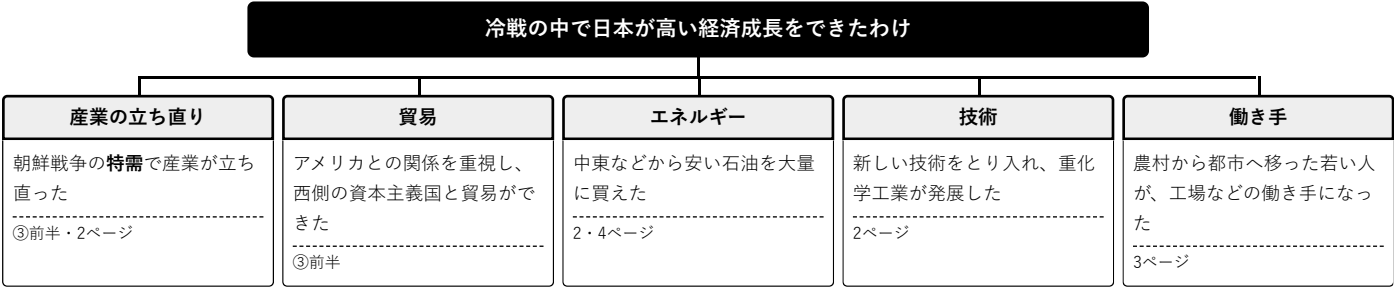
→ まとめ：日本は災害や少子高齢化、環境などの課題に向き合い、**持続可能な社会**をめざしている

12 まとめ — 日本は、なぜ冷戦の中で経済成長でき、戦後をどう歩んできた？

このページのゴール 経済成長できたわけを2つ以上と、戦後の3つの時期の特色を言える

① 冷戦の中で、日本が高い経済成長をできたわけ（くま手チャート）

柄（え）にあたる問いに、歯（は）にあたる見方ごとに理由を書き出して、答えを考える図です。



② 戦後の3つの時期をくらべよう

	占領と改革・独立 (1945～1950年代前半。③前半)	高度経済成長 (1950年代後半～1973年)	石油危機のあと・冷戦後 (1973年～今)
世界の動き	冷戦が始まり、朝鮮戦争がおこる	冷戦が続く	1989年に冷戦が終わり、グローバル化が進む。地域紛争やテロがおこる
日本の政治	占領のもとで民主化が進み、日本国憲法ができる。独立を回復する	自由民主党が政権をとり続ける（55年体制）	1993年に55年体制が終わる。PKOに参加し、近隣の国々との課題が続く
経済とくらし	苦しいくらしから、特需景気で立ち直る	高度経済成長。家庭電化製品が広まる一方で、過密・過疎と公害がおこる	石油危機で成長が終わり、貿易摩擦。バブル経済とその崩壊。持続可能な社会をめざす

問いの答えの例

朝鮮戦争の特需で産業が立ち直った日本は、アメリカとの関係を重視して西側の国々と貿易をし、安い石油や新しい技術、都市へ移った働き手によって、1950年代後半から経済が急に成長しました。一方で過密・過疎や公害がおこり、石油危機で成長が終わりました。1989年に冷戦が終わると、バブル経済の崩壊や55年体制の終わりなど、新しい課題に向き合い、持続可能な社会をめざしています。

確認問題① 経済の成長と、そのかけ

答えと解説は17・18ページ（9枚目の紙）にあります。【 】は、わからないときに読み直すページです。

1 経済の成長と、その終わりについて答えなさい。【2・4ページ】

- (1) 1950年代後半から1973年ごろまで、日本の経済が急な速さで大きくなり続けたことを何とといいますか。 _____
- (2) 1960年に池田勇人内閣がかかげた、国民の所得を大きく増やすという目標を何とといいますか。 _____
- (3) この時期のエネルギーの変化として正しいものを選びなさい。
ア 石油から石炭へ変わった イ 石炭から石油へ変わった
ウ 石炭から原子力へ変わった エ 水力から石炭へ変わった _____
- (4) 1964年の東京オリンピック・パラリンピックに合わせて、東京と新大阪の間に開通した鉄道を何とといいますか。 _____
- (5) 1968年、日本の国民総生産（GNP）は、資本主義の国の中で何番目になりましたか。 _____
- (6) 中東での戦争をきっかけに、石油の価格が大きく上がり、日本の経済が大きな打撃を受けたできごとを何とといいますか。 _____
- (7) 石油の価格が上がったあと、日本の企業が、少ないエネルギーで製品をつくるために進めた技術を何とといいますか。 _____

2 成長のかけでおこった問題について答えなさい。【3ページ】

Kさんは、図書館で1960年代の新聞を読み、そのころの日本のようすを調べた。

- (1) 人が集まりすぎて、住宅が足りなくなったり、道路が渋滞したりすることを何とといいますか。 _____
- (2) 人が減って、学校や病院、バスなどを保つのが難しくなることを何とといいますか。 _____
- (3) 石油化学コンビナートの工場から出たけむりによる大気汚染で、三重県でおこった公害病を何とといいますか。 _____
- (4) 熊本県・鹿児島県の八代海沿岸と、新潟県の阿賀野川流域でおこった公害病の原因になった物質を書きなさい。 _____
- (5) 四大公害病の患者や家族は、どうしましたか。
ア 裁判を起こしたが、4つとも企業側が勝った
イ 国が工場を閉めるまで、住民は何もしなかった
ウ 企業などを相手に裁判を起こし、4つとも患者側が勝った
エ 原因が分からなかったため、裁判は開かれなかった _____
- (6) 1971年に、公害の対策や自然を守る仕事をまとめて行うために、国がつくった役所を何とといいますか。 _____

確認問題② くらしと文化・冷戦の終結と冷戦後の世界

答えと解説は17・18ページ（9枚目の紙）にあります。【 】は、わからないときに読み直すページです。

3 くらしの変化と文化について答えなさい。【5・6ページ】

- (1) 1950年代後半から家庭に広まり、「三種の神器」とよばれた3つの組み合わせを選びなさい。
ア カラーテレビ・クーラー・自動車
イ 白黒テレビ・クーラー・電気冷蔵庫
ウ カラーテレビ・電気洗濯機・自動車
エ 白黒テレビ・電気洗濯機・電気冷蔵庫 _____
- (2) 1960年代後半から広まったカラーテレビ・クーラー・自動車を、英語の頭文字から何とよびましたか。 _____
- (3) テレビが家庭に広まって、どう変わりましたか。
ア 新聞やラジオがなくなり、人々は情報を受け取れなくなった
イ 全国の人々が、同じ番組やニュースを同じ時に見るようになった
ウ 人々が文化を楽しむ時間がなくなり、家から出なくなった
エ 地方ごとに、ちがう話題や流行が生まれるようになった _____
- (4) テレビ・新聞・ラジオ・雑誌のように、多くの人に同じ情報を一度に伝えるものを何といいますか。 _____
- (5) 1968年に、日本人で初めてノーベル文学賞を受けた作家はだれですか。 _____
- (6) 「Kさんは、あるニュースについて、だれがいつ出した情報かを確かめ、ほかの新聞の記事ともくらべた。」このように、情報を正しく読み取る力を何といいますか。 _____

4 冷戦の終結と冷戦後の世界について答えなさい。【7・8ページ】

- (1) 1989年にこわされた、東西のベルリンを分けていた物を何といいますか。 _____
- (2) 1989年、アメリカとソ連の首脳が地中海の島で会い、冷戦の終結を宣言した会談を何といいますか。 _____
- (3) 1990年にヨーロッパでおこったことを選びなさい。
ア ソ連が軍隊を送り、東ヨーロッパの国々への支配を強めた
イ アメリカとソ連が、同じ軍事同盟をつくって協力を始めた
ウ 西ドイツと東ドイツが統一し、1つの国になった
エ 東ヨーロッパの国々が、ソ連と合わせて1つの国になった _____
- (4) 1993年に発足した、ヨーロッパの国々が経済や政治で1つのまとまりをつくった組織を何といいますか。 _____
- (5) 1990年にイラクがクウェートに侵攻したことをきっかけに、翌年、アメリカなどの多国籍軍がイラクと戦った戦争を何といいますか。 _____
- (6) 2001年9月に、アメリカのニューヨークなどで、乗っ取られた旅客機が高層ビルなどに突入した事件を何といいますか。 _____

確認問題③ 冷戦後の日本とこれからの社会・どちらが先?・まとめ

答えと解説は17・18ページ（9枚目の紙）にあります。【 】は、わからないときに読み直すページです。

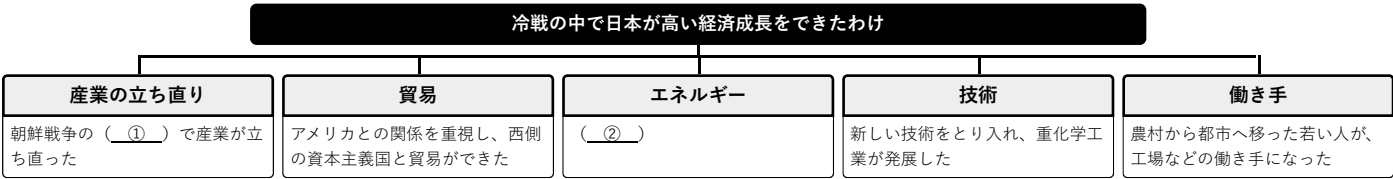
5 冷戦後の日本とこれからの社会について答えなさい。【9・10・11ページ】

- (1) 1980年代後半、株式や土地の値段が実際の価値以上に上がった経済を何といいますか。 _____
- (2) 1993年に、自由民主党以外の政党の連立内閣ができて終わった、1955年から続いた政治の形を何といいますか。 _____
- (3) 1992年に法律ができ、自衛隊が初めて参加してカンボジアへ派遣された、国際連合の活動を何といいますか。 _____
- (4) 1995年1月に、兵庫県南部を中心におこった大きな地震の災害を何といいますか。 _____
- (5) 2015年に国際連合で採択された、2030年までに達成をめざす17の目標を何といいますか。 _____

6 どちらが先? 次の(1)~(3)で、先におこった方を選び、記号で答えなさい。【2・7・8ページ】

- (1) ア 東京オリンピック・パラリンピックが開かれた イ 日本の GNP が第2位になった _____
- (2) ア EU が発足した イ マルタ会談が開かれた _____
- (3) ア 同時多発テロがおこった イ 湾岸戦争がおこった _____

7 まとめ。【12・2・4ページ】



- (1) 図の ① にあてはまる語を書きなさい。 _____
- (2) 図の ② にあてはまるものを選びなさい。
ア 中東などから安い石油を大量に買った イ 西側の資本主義国と貿易ができた
ウ 石油の価格が大きく上がった エ 農村から都市へ移った若い人が働き手になった _____
- (3) 日本が冷戦の中で高い経済成長をできたわけを、図から2つ選んで書きなさい。

覚えることの一覧（何も見ずに書けるか、紙でかくして確かめよう）

高度経済成長（2ページ）

特需景気（朝鮮戦争のとき、アメリカ軍が日本で軍需物資を注文して好景気になった）で産業が立ち直る。高度経済成長＝1950年代後半～1973年ごろ、日本の経済が年平均でおよそ10%の速さで成長し続けた。重化学工業（鉄鋼・造船・石油化学など）・エネルギー革命（石炭から石油へ）・石油化学コンビナート。1960年、池田勇人内閣が所得倍増をかかげる。1964年、東京オリンピック・パラリンピック（アジアで初めて）・東海道新幹線。1968年、国民総生産（GNP）が資本主義国でアメリカに次ぐ第2位。

公害と石油危機（3・4ページ）

農村から都市へ若い人が移る → 都市＝過密（人が集まりすぎて、住宅不足・交通渋滞）、農村＝過疎（人が減り、学校・病院・バスなどを保つのが難しい）。経済成長を優先し、工場の廃水やけむりへの対策がおくれて公害。四大公害病＝水俣病（熊本県・鹿児島県の八代海沿岸／有機水銀）・新潟水俣病（新潟県の阿賀野川流域／有機水銀）・イタイイタイ病（富山県の神通川流域／カドミウム）・四日市ぜんそく（三重県四日市市／工場のけむりによる大気汚染）。住民が裁判を起こし、4つとも患者側が勝った。1967年 公害対策基本法、1971年 環境庁（今の環境省）。1973年、第四次中東戦争 → 産油国が石油の価格を大きく引き上げる → 石油危機（オイル・ショック）で物価が急に上がり、高度経済成長が終わる。省エネルギー・輸出をのばす → 1980年代、貿易摩擦。2本の線のグラフは1本ずつ読む。

くらしと文化（5・6ページ）

家庭電化製品が広まり、家事が楽になって余暇がふえた。三種の神器（1950年代後半から。白黒テレビ・電気洗濯機・電気冷蔵庫）・3C（1960年代後半から。カラーテレビ・クーラー・自

経済成長できたわけ（12ページのくま手チャート）

朝鮮戦争の特需／アメリカとの関係を重視し、西側の資本主義国と貿易ができた／中東などから安い石油を大量に買った／新しい技術を取り入れ、重化学工業が発展した／農村から都市へ移った若い人が、工場などの働き手になった

戦後の3つの時期（12ページ）

占領と改革・独立（1945～1950年代前半）／高度経済成長（1950年代後半～1973年）／石油危機のあと・冷戦後（1973年～今）

合言葉

60 倍増、64 オリンピックと新幹線、68 GNP 2位／神器は白黒・洗濯・冷蔵庫、3C はカラー・クーラー・カー／89 壁がこわれ会談で終わり、90 ドイツが1つ、91 ソ連が分かれる／91ごろバブルがはじけ、93 55年体制が終わる

動車）。1953年にテレビ放送が始まり、全国の人々が同じ番組やニュースを同じ時に見る。マスメディア（テレビ・新聞・ラジオ・雑誌）・手塚治虫（マンガ・テレビアニメ）・1968年川端康成が日本人で初めてノーベル文学賞。メディアリテラシー（だれが・いつ・何のために出したかを確認、ほかの情報とくらべる）。

冷戦の終結と冷戦後の世界（7・8ページ）

1989年、東ヨーロッパの民主化・ベルリンの壁がこわされる・マルタ会談で冷戦の終結を宣言。1990年、東西ドイツの統一。1991年、ソ連の解体。1993年、EU（ヨーロッパ連合）が発足。地域紛争・難民。1990年イラクがクウェートに侵攻 → 1991年 多国籍軍がイラクと戦う＝湾岸戦争。2001年9月、同時多発テロ。グローバル化＝人・物・お金・情報が国境をこえて行き来する。

冷戦後の日本とこれからの社会（9～11ページ）

バブル経済（1980年代後半～1991年ごろ。株式や土地の値段が実際の価値以上に上がり、崩壊して長い不況）。1993年、連立内閣（細川護熙）ができて55年体制が終わる。1992年、PKO協力法 → 自衛隊が初めてPKO（国連平和維持活動）に参加し、カンボジアへ。拉致問題（2002年に北朝鮮が認めた）・領土をめぐる問題（北方領土・竹島・尖閣諸島）。1995年 阪神・淡路大震災、2011年 東日本大震災。自然災害伝承碑。少子高齢化・エネルギー（再生可能エネルギー）。1993年 環境基本法（公害だけでなく地球の環境まで）、2015年 パリ協定（地球温暖化を防ぐ取り決め）。持続可能な社会、2015年 SDGs（持続可能な開発目標。2030年までの17の目標）。

確認問題の答えと解説

1【2・4ページ】

- (1) 高度経済成長 (2) 所得倍増
- (3) イ (4) 東海道新幹線
- (5) 第2位（アメリカに次ぐ）
- (6) 石油危機（オイル・ショック）
- (7) 省エネルギー（の技術）

高度経済成長は、1950年代後半から1973年ごろまで、経済が年平均でおよそ10%の速さで成長し続けたことです。所得倍増は、池田勇人内閣が1960年にかかげた、国民の所得を大きく増やすという目標です。エネルギーの中心は石炭から石油に変わりました（エネルギー革命）。東海道新幹線は、1964年の東京オリンピック・パラリンピックに合わせて開通しました。1968年、GNP（国民が1年間に生み出した物やサービスの価値の合計）は、資本主義国でアメリカに次ぐ第2位になりました。石油危機は、1973年、第四次中東戦争をきっかけに産油国が石油の価格を大きく引き上げ、日本の経済が大きな打撃を受けたできごとです。そのあと企業は、少ないエネルギーで製品をつくる省エネルギーの技術を進めました。【2・4】

2【3ページ】

- (1) 過密 (2) 過疎
- (3) 四日市ぜんそく (4) 有機水銀
- (5) ウ (6) 環境庁

農村から都市へ若い人が移り、都市では人が集まりすぎる過密、農村では人が減る過疎がおこりました。四日市ぜんそくは、三重県四日市市で、石油化学コンビナートの工場のけむりによる大気汚染でおこりました。水俣病（熊本県・鹿児島県の八代海沿岸）と新潟水俣病（新潟県の阿賀野川流域）の原因は有機水銀です（イタイイタイ病の原因はカドミウム）。住民は企業などを相手に裁判を起こし、4つとも患者側が勝ちました。環境庁は、公害の対策や自然を守る仕事をまとめて行う国の役所で、今の環境省のもとです。【3】

3【5・6ページ】

- (1) エ (2) 3C
- (3) イ (4) マスメディア
- (5) 川端康成
- (6) メディアリテラシー

三種の神器は、1950年代後半から広まった白黒テレビ・電気洗濯機・電気冷蔵庫です（カラーテレビ・クーラー・自動車は、1960年代後半からの3C）。3C は、カラーテレビ・クーラー・自動車（カー）の英語の頭文字 C からできた名前です。テレビは1953年に放送が始まり、全国の人々が同じ番組やニュースを同じ時に見るようになり、話題や流行が全国で同じになっていきました。多くの人に同じ情報を一度に伝えるテレビ・新聞・ラジオ・雑誌が、マスメディアです。川端康成は、1968年に日本人で初めてノーベル文学賞を受けました。メディアリテラシーは、情報をうのみにせず、だれが・いつ出したかを確かめ、ほかの情報ともくらべて正しく読み取る力です。【5・6】

4【7・8ページ】

- (1) ベルリンの壁 (2) マルタ会談
- (3) ウ (4) EU（ヨーロッパ連合）
- (5) 湾岸戦争 (6) 同時多発テロ

1989年、東西のベルリンを分けていたベルリンの壁がこわれ、アメリカとソ連の首脳が地中海のマルタ島で会談し（マルタ会談）、冷戦の終結を宣言しました。1990年、西ドイツと東ドイツが統一して1つの国になりました（1991年にはソ連が解体）。EU は、1993年に発足した、ヨーロッパの国々が経済や政治で1つのまとまりになった組織です。湾岸戦争は、1990年にイラクがクウェートに侵攻したあと、1991年にアメリカなどの多国籍軍がイラクと戦った戦争です。同時多発テロは、2001年9月に、アメリカのニューヨークなどで、乗っ取られた旅客機が高層ビルなどに突入した事件です。【7・8】

5【9・10・11ページ】

- (1) バブル経済 (2) 55年体制
(3) PKO (国連平和維持活動)
(4) 阪神・淡路大震災
(5) SDGs (持続可能な開発目標)

バブル経済は、1980年代後半に株式や土地の値段が実際の価値以上に上がった経済で、1991年ごろに崩壊しました。1955年から続いた55年体制は、1993年に自由民主党以外の政党の連立内閣ができて終わりました。PKO は国際連合が停戦を見守ったり復興を助けたりする活動で、1992年のPKO協力法のあと、自衛隊が初めて参加してカンボジアへ派遣されました。阪神・淡路大震災は1995年1月に兵庫県南部を中心におきました。SDGs は、2015年に国際連合が採択した、2030年までに達成をめざす17の目標です。

【9・10・11】

6【2・7・8ページ】

- (1) ア (2) イ (3) イ

(1) 東京オリンピック・パラリンピックは1964年、GNP が第2位になったのは1968年です。(2) マルタ会談は1989年、EU の発足は1993年です。(3) 湾岸戦争は1991年、同時多発テロは2001年です。【2・7・8】

7【12・2・4ページ】

- (1) 特需 (特需景気) (2) ア

(3) (例) アメリカとの関係を重視し、西側の資本主義国と貿易ができたことと、新しい技術を取り入れ、重化学工業が発展したこと。

特需は、朝鮮戦争のとき、アメリカ軍が日本で軍需物資を注文して好景気になったことです (③前半・2ページ)。②は、高度経済成長の間に中東などから安い石油を大量に買えたことです (2・4ページ)。ウの石油の価格が大きく上がったのは1973年の石油危機で、高度経済成長を終わらせた方です (4ページ)。イ・エは図のほかの歯にあります。記述の採点のめやす：図の5本のうち2つが、何がどうだったかまで書けていれば正解。【12・2・4】